

【事業者向け】児童発達支援自己評価表

公表年月：2023年3月
事業所名：エンジェルココティ

区分		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令を遵守したスペースを確保しています。 一方で、限られたスペースでの療育となるため、活動内容や物の配置を工夫しております。
	2	職員配置数は適切であるか	○		職員の配置基準は満たしておりますが、児童数によって少ないと感じる事があるので、安全に考慮した人員配置を構築しております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		入口に段差がありますが、簡易スロープで対応しています。 室内はほぼバリアフリー化されており、安全かつ集中しやすい環境に配慮し、個々の発達に応じ子どもたちに分かりやすい工夫を行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		次亜塩素酸空間除菌脱臭機、空気清浄機を設置し、清潔で安心して通所できる空間作りを行っております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		PDCAサイクルを確立し実行していますが、常に情報の発信方法や確認方法の見直しを行い、職員間で共通の認識が常に持てるよう整備しております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者様からのご意見をもとに業務の改善を行っています。 課題の検討や業務改善の立案などより良い施設づくりを目指しております。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		保護者様からのご意見に対して課題と改善案を職員間で話し合い、その内容をホームページで公表しています。改善案は今後の支援に役立たせていただいております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現在、第三者による外部評価は受けていませんが、今後検討して参ります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		毎月のミーティングでスタッフの資質向上を目的とした研修を実施していますが、今後は職員が外部研修に参加する機会を設けたいと考えております。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		見学时・契約後も定期的にモニタリングを行い、支援計画を作成し実際の支援に生かせるよう努め、作成後は職員間で情報を共有し必要に応じて適見直しを行っています。日々の支援記録やミーティング等を通じて、子ども達の最新の状況を常に把握しながら支援に望めるよう計画しております。
	11	子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		児童発達支援ガイドラインに基づき、児童支援・家族支援を行っております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		常に最新の情報を共有しながら支援を行っております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		個別療育・集団療育を通じ、楽しみながら活動できるように創意工夫をしています。1日の流れは決まっておりますが、個々のお子様に合わせて活動内容や皆で楽しめる企画等を職員全体で立案しております。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○		子どもの成長スピードに応じた支援計画書を作成しております。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		勤務開始時間の関係で十分に時間を取れないこともありますが、情報共有や引継ぎを行い、受け入れが出来るよう、段取り、環境を整えております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援後に社員ミーティングを行いその日の振り返りを行っています。支援記録に記入し後日に他の職員とも共有しております。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		分担し支援記録を記載し、改善に努めております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		一人一人に即した支援計画を作成し日々の様子・成長を確認しつつ最新の支援計画になるよう、随時見直しを行ってまいります。
	21	障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○		他事業所・相談支援員・行政とのサービス担当者会議にて児童・保護者様の情報を日々共有し、児童の発達に応じた支援を行っています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		

区分		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			現在該当児童はおりません。 今後、医療的ケアが必要な児童が利用する際には、十分な連携体制を整えてまいります。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		幼稚園・保育園の先生方と情報共有を図り支援の方向性の統一を図っております。今後とも連携を図りながらお子様のより良い成長に繋がるようにしていきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		就学前に小学校・支援学校と事前に連絡会を開き、お子様が安心して就学できるよう移行支援にも積極的に取り組んでおります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		他の児童発達支援事業所との交流や療育センターとの情報共有、必要に応じて専門職による助言を受けております。専門家からのアドバイスを基に多角的な視点からより良い支援を」目指し、取り組んでまいります。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	コロナ渦で園同士での交流は出来ておりませんが、行事等に児童の兄弟にも参加して頂き交流を図っております。
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		役所でのケース会議・カンファレンスに参加しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時・連絡帳を通じ、密に情報共有に努めており、面談時に相談を受ける機会を設けております。お電話による相談対応も随時行っております。些細なことでも相談できるため遠慮なくご連絡ください。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に管理者よりご説明させて頂いております。疑問や質問があれば個別に対応させて頂きます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		支援計画は、日々の支援に関わる職員間で話し合い、分かりやすく具体的な内容を心掛けております。製作時には保護者様に説明を行い同意を得ています。新たなご意見や課題があれば随時見直しを図らせていただきます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		随時個人面談を開催しております。保護者に寄り添いながら支援できる体制づくりを職員の共通認識としております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度はコロナ渦で実施できませんでしたが、多くの保護者からの参加希望がありましたので、感染が収束した際にはいち早く開催したいと考えております。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情相談窓口を設置し敏速に対応するように心がけています。相談内容によっては、各関係機関と連携を図り解決に向けて話し合いを行っております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月通信を発行させていただいております。日々の子ども達の様子や様々な情報を、少しでもわかりやすく保護者の皆様にお伝えしております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		引き続き個人情報の取り扱いには勤務内外に問わず十分に注意してまいります。職員間でも改めて確認を取り合い安心できる事業所運営を行ってまいります。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		写真カード・マカトンサインなどの視覚情報を取り入れておりますが、子ども達に必要なものは随時追加し、創意工夫を凝らしながらより良い支援を常に目指してまいります。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	コロナ渦で開催出来ておりませんが、今後地域の皆様と触れ合える行事等を検討しております。
非常時などの対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		各種マニュアルを整備しています。避難訓練は定期的に訓練を行い、訓練の様子は通信にて報告させて頂いております。日頃から防災に対する意識を職員全体で持ち、災害時に落ち着いて行動できるよう備えております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時に既往歴・服薬・アレルギー等の確認をさせて頂いております。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		契約時にアレルギーの有無を確認し適切に対応しております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例を検証し、再発防止対策を検討し職員間で共有しております。確認だけでなく今後の支援に生かしていけるように努めております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		管理者が児童虐待研修に参加しております。事業所内の虐待防止研修では、チェックシートを使い、職員で確認を行っています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		現在、身体拘束等は行っていないですが、今後身体拘束が必要な場合には、保護者への説明・同意を得たうえで、児童発達支援計画書に記載をしています。